

2001年度 事業計画書

特定非営利活動法人 アジア日本相互交流センター

1 事業実施の方針

アジアの支援を必要とする人々、特に、経済的に貧しく、最低限の生活を維持する収入を得られない人々、就学の機会が与えられない子供たちに対して、生活向上、教育、福祉、医療の支援などの活動を行い、これらの人々の自立支援を進めるとともに、アジアの人達との相互理解を促進するために、今年以下に留意して事業活動を展開する。

- ・フィリピンで支援を必要としている人々の自立および生命の維持に役立つ支援活動を行う。
- ・フィリピンおよびアジアで厳しい環境にある人たちの実情、児童労働、貧困などの課題について、日本の人々に報告し共有する。
- ・支援活動に参加する人達に、支援から派生した成果に関して十分な情報を提供するとともに、活動に参加する人達の自己実現を支援する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

1) 里親事業(通学支援事業)

事業内容 日本からの支援者に精神的な里親として参加して貰い、貧困家庭の子どもが学校に通えるように、学費、学用品、通学用衣類等の通学支援を行う。また、子どもの家族に対して、衛生や栄養改善を目的とする生活指導を行う他、希望者には社会福祉・開発省(DSWD)が実施する職業訓練プログラムに参加させる。

実施予定日時 通年

実施予定場所 フィリピン国南コタバト州ジェネラルサントス市およびその周辺

実施形態 現地福祉法人 Love and Life Inc.(以下、L&L)に事業委託して実施。

* L&L は、当法人の里親事業を実施するために、現地フィリピン人が設立した法人。事業内容は当法人の里親事業のみ。当法人の前身(以下、ICAN)は1994年より里親事業をL&Lに委託。

1994年8月 団体設立。

1995年2月21日、事業体としての法人格取得。

1998年1月21日、社会福祉および開発省(以下、DSWD)より福祉法人の許認可がおりる。

従業者の予定人数 無償ボランティア5名、L&Lスタッフ5名。

受益対象者の範囲及び予定人数 貧困家庭の子ども120名とその家族。

事業支出見込み額

事業委託費	1,800,000円	
内訳 子ども達への支援		1,200,000円
L&L人件費		390,000円
L&Lの運営費(含、職業訓練、生活指導)		210,000円
予備費		120,000円
支出合計(見込み額)	1,920,000円	

2) 給食事業

事業内容 フィリピンの小学校で、栄養状態のよくない子ども達に栄養価の高い給食を提供し、栄養状態や健康面の改善を図ると共に、修学の意欲を高め就学率の向上にも役立てる。

実施予定日時 通年(週1回の実施)

実施予定場所 フィリピン国南コタバト州ジェネラルサントス市内の3校

(1) P. Kindat Elementary School (以下、PKES)

(2) Sarif Mucsin Elementary School(以下 SMES)

(3) Bawing Elementary School(以下、BES)

実施形態 各小学校に事業委託して実施。校長を始め教師が、児童およびその親と協力して、調理、給仕、事業管理を行う。

従業者の予定人数

(1) PKES: 教師 15 名、及び無償ボランティア 3 名。

(2) SMES: 教師 8 名、及び無償ボランティア数名。

(3) BES: 教師 14 名、及び無償ボランティア数名。

受益対象者の範囲及び予定人数

フィリピンの公的機関評価基準に則り、子供たちの健康状態を体重・身長で、「Severe(重度)」、「Moderate(中度)」、「Mild(軽度)」、「Normal(正常)」の4段階評価し、この内、重度と中度を給食受益対象者とする。各校の予定人数は、(1) PKES: 80 名、(2) SMES: 90 名、(3) BES: 220 名

事業支出見込み額

(1) 事業委託費 (食料費、光熱費、交通費を含む) 251,000円

内訳 PKES (80 名) $PHP7 \times 80 \times 40 \times \yen 2.5 = \yen 56,000$

BES(220 名) $PHP6 \times 220 \times 40 \times \yen 2.5 = \yen 132,000$

SMES(90 名) $PHP7 \times 90 \times 40 \times \yen 2.5 = \yen 63,000$ * PHP はフィリピンペソの意味

(2) 管理費(通信費、資料作成費を含む。年3回の報告)

$2,000円 \times 3回 \times 3校 = 18,000円$

(3) 事業開発費 自給プログラム支援予算 31,000円

支出合計(見込み額) 300,000円

3) 医療支援共同事業

事業内容 パヤタスごみ処分場周辺や再定住地モンタルバンで経済的に貧しい地域住民の健康を高めるために、以下の活動を、SALT と協力して行う。

a) 毎週土曜日の無料診療活動

b) 無商標の安価な薬を売る薬局の運営

c) 栄養不良児の栄養補給のための給食と母親のためのセミナーの開催など。

実施予定日時 通年

実施予定場所 フィリピン共和国マニラ首都圏ケソン市パヤタス地区およびリサル州モンタルバン町
カシグラハンビレッジ

実施形態

無料診療: センターで毎回一名の医師による診察

薬局: SALT スタッフであり、コミュニティーヘルスワーカーでもある住民の女性3名による薬の販売

栄養プログラム: 軽度から重度までの6ヶ月から3歳未満の子供を対象に給食の提供と、母親を対象にした栄養や健康についてのセミナーの開催。

* SALT はマニラと京都に本拠地のある日本人の NGO。1995 年に活動開始。1997 年より当法人の前身 ICAN と提携。

従業者の予定人数 医師 1 名、コミュニティーヘルスワーカー (SALT) 3 名、プログラムコーディネータ 1 名

受益対象者の範囲及び人数

ケソン市、パヤタス、フェーズ 2 の住民およそ 1500 家族(人口約 6000 人)

事業支出見込み額

事業費 < 当法人負担分 > 500,000円

巡回医療(医師への謝礼) $1,200PHP \times 50回 \times 2.5円/PHP = 150,000円$

住民薬局(人件費の助成) $60,000PHP \times 2.5円/PHP \times 0.5 = 75,000円$

栄養改善(乳幼児の食料費) $60,000PHP \times 2.5円/PHP \times 0.5 = 75,000円$

緊急医療の支援 $80,000PHP \times 2.5円/PHP = 200,000円$

支出合計(見込み額) 500,000円

4) 職業訓練事業

事業内容 パヤタスごみ処分場周辺や再定住地モンタルバンで経済的に貧しい地域住民を対象に、危険なごみ捨て場で働かなくても、経済的に自立できるように以下の活動を行う。

a) 私設、公設の職業訓練校を利用し、地域技術指導員の養成。

b) 地域職業訓練所でのワークショップ(技能訓練)。

c) 併設作業所の運営支援。

実施予定日時 通年

実施予定場所 フィリピン共和国マニラ首都圏ケソン市パヤタス地区およびリサル州モンタルバン町カシグラハンビレッジ

実施形態 当法人の現地コーディネーターが地域住民の中から地域指導員の候補生を公募し、住民参加型の支援事業を実施。

- ・地域指導員の養成：指導員候補生が私設の職業訓練校に通うための講習費、交通費および食費などの補助を行う。
- ・ワークショップ：地域指導員と現地コーディネーターおよび外部講師を中心に地域職業訓練所を開設し、周辺住民を対象としたワークショップを開催し、授産技術の地域への浸透を図る。
- ・併設作業所の運営支援：技術修得者が販売品を製作できる作業所の開設、運営を支援する。主に、商品開発や協同組合の運営などを指導する。

従業者の予定人数 無償ボランティア5名、現地コーディネーター(当法人理事)1名。

受益対象者の範囲及び予定人数 パヤタスに住む女性40名とその家族。

事業支出見込み額

地域指導員の養成(講習費、交通費と食費の補助)	300,000円
ワークショップ開催費用(謝礼、材料費、支援米代)	230,000円
訓練所賃貸料	150,000円
機材購入費	120,000円
支出合計(見込み額)	800,000円

5) フェアトレード支援事業

事業内容 自立のための作業所で販売品を作製し、マニラや日本において、バザー、通信販売、委託販売を通し販売をする。この売上は、製作者に現金収入として還元されるとともに、作業所の運営費、当法人が行う特定非営利活動に必要な資金を得る。また、他のNGO団体が作製した支援のための販売品を購入し、上記の方法により販売する。これにより、製作者の経済的な自立を支援する。

実施予定日時 2001年1月1日～12月31日

実施予定場所 フェアトレードバザー、インターネットによる通信販売、店舗等への委託販売。

実施形態 当法人の主催事業。

従業者の予定人数 有給スタッフ3名、無償ボランティア10名、作業所製作員20名。

収入見込み額

物品販売売上げ(日本)	3,000,000円
物品販売売上げ(フィリピン)	1,000,000円
収入合計(見込み額)	4,000,000円

支出見込み額

製作者への労賃	1,000,000円
材料費	1,000,000円
雑費(含、梱包)	300,000円
日本内の商品郵送費	400,000円
マニラからの商品郵送費	200,000円
支出合計(見込み額)	2,900,000円

6)山村教育支援事業

事業内容 開発から取り残された少数民族が多数住む山村サンイシロで、住民の教育水準や生活水準向上を支援するために、

- a) 住民組織 MASAKA が運営するプレスクール(幼稚園)の運営を支援する。
- b) 先住民の子どもが小学校やハイスクールに通学できるよう奨学金の支援を行う。
- c) 村の小学校やプレスクールの教師育成のため、大学通学のための奨学金を支援する。
- d) 森林破壊を食い止めるために、焼畑を減らし、違法伐採を防止する。また、森林を再生し、そこから副収入を得られるように、果樹やマホガニーなどの樹木を家庭単位で植林する。

実施予定日時 通年

実施予定場所 フィリピン共和国リサール州アンティポロ市サンイシロ地区

実施形態 住民組織 MASAKA * を通じて助成する。

* MASAKA はサンイシロ周辺に住む少数民族ドゥマガット族を主体として住民組織、1998年に活動開始。90家族が加盟。1999年より当法人の前身 ICAN と定期的な会合を持つ。

従業者の予定人数 無償ボランティア5名。現地コーディネーター(当法人理事)1名。

MASAKA のスタッフ5名。プレスクール教師2~3名。

受益対象者の範囲及び予定人数 サンイシロ周辺に住むドゥマガット族を中心に170家族。

事業支出見込み額

プレスクール支援	150,000円 (6,000PHP × 2.5円/PHP × 10ヶ月)
奨学金支援	60,000円
教師育成奨学金	70,000円
家庭単位植林	20,000円
支出合計(見込み額)	300,000円

7)カード交流事業

事業内容 フィリピンの子供達とのクリスマスカード等の交流を通じて、国際理解や国際交流を深める。
なお、現地の学校からの通信費を支援し、交流の増進を図る。

実施予定日時 通年。

実施予定場所 日本国内およびフィリピンの関係団体(含、学校)

実施形態 当法人の主催事業。フィリピンでのカードの配布には、提携団体および学校が協力して実施する。

従業者の予定人数 無償ボランティア3名。

受益対象者の範囲及び予定人数 日本の一般市民50名およびフィリピンの児童および生徒200名。

事業支出見込み額

現地までの送料	20,000円
現地学校の交流支援金(通信費)	30,000円
支出合計(見込み額)	50,000円

8)生活物資提供事業

事業内容 フィリピンの各事業地で必要としている文房具、衣類、医薬品、食料等の支援物資を提供する。
物資の調達方法には、日本で無償で提供された物資を輸送する方法と、寄付金の一部で物品を現地で調達する方法とがある。

実施予定日時 通年。

実施予定場所 日本国内およびフィリピンの関係団体(含、学校)

実施形態 当法人の主催事業。物資の送付先および現地調達分の提供先を当法人の調査により決定し、物資を提供する。

従業者の予定人数 無償ボランティア10名。

受益対象者の範囲及び予定人数 当法人が支援する事業地及びその周辺の住民 500名ほど。

事業支出見込み額

現地までの送料	90,000円
---------	---------

現地物資調達分 60,000円
支出合計(見込み額) 150,000円

9) 開発教育事業

事業内容 フィリピンやアジアで厳しい環境にある人たちの実情、児童労働、貧困などの課題について、写真展、絵画展、ワークショップなどを通じて、日本人に報告し、国際協力に関する理解を促進する。
実施予定日時 通年。

実施予定場所 名古屋国際センター、ゆうプラザ(名古屋中央郵便局内)、東海地区の学校数校。

実施形態 当法人の主催事業。名古屋国際センターおよび名古屋 NGO センター等の後援を得て実施する。

従業者の予定人数 無償ボランティア10名。

受益対象者の範囲及び予定人数 会員および一般市民 200名。

日本、およびフィリピンの小(中)学生 各100名程度

事業支出見込み額

写真展および絵画展 80,000円
タガログ語講座謝礼 45,000円
タガログ語講座諸経費 5,000円
児童労働ワークショップ 50,000円
支出合計(見込み額) 180,000円

10) スタディツアー事業

事業内容 フィリピンで行われる事業や貧しい人たちの現状を視察し、現地住民と参加者との交流を図るとともに、参加者の国際理解を増進する。

実施予定日時 年4~6回を予定。

実施予定場所 フィリピン共和国メトロマニラ首都圏、リサ-ル州、南コタバト州(ジェネラルサントス市を含む)

実施形態 当法人が企画、旅行代理店に委託して実施する。

従業者の予定人数 無償ボランティア5名。現地コーディネーター1名。

受益対象者の範囲及び予定人数 会員および一般市民 26名。

事業支出見込み額

渡航費+宿泊費 2,000,000円
食費 500,000円
雑費、謝礼等 500,000円
支出合計(見込み額) 3,000,000円

(2) 収益事業

1) リサイクルバザー事業

事業内容 会員や一般市民から提供された不要品をフリーマーケット等で販売する。

実施予定日時 年に2回。

実施予定場所 フリーマーケットおよび東輪寺など、名古屋市内およびその周辺。

実施形態 ボランティアや会場提供者の協力を得て、実施。

従業者の予定人数 無償ボランティア10名。

収入見込み額

物品販売売上げ 200,000円
収入合計(見込み額) 200,000円

支出見込み額

フリーマーケット会場費 20,000円
支出合計(見込み額) 20,000円